GRANDVIEW

PROJECTION SCREEN

電動巻き上げ型スクリーン
取 り 扱 い 設 置 説 明 書

このたびはグランビュープロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱いおよび設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上ご注意

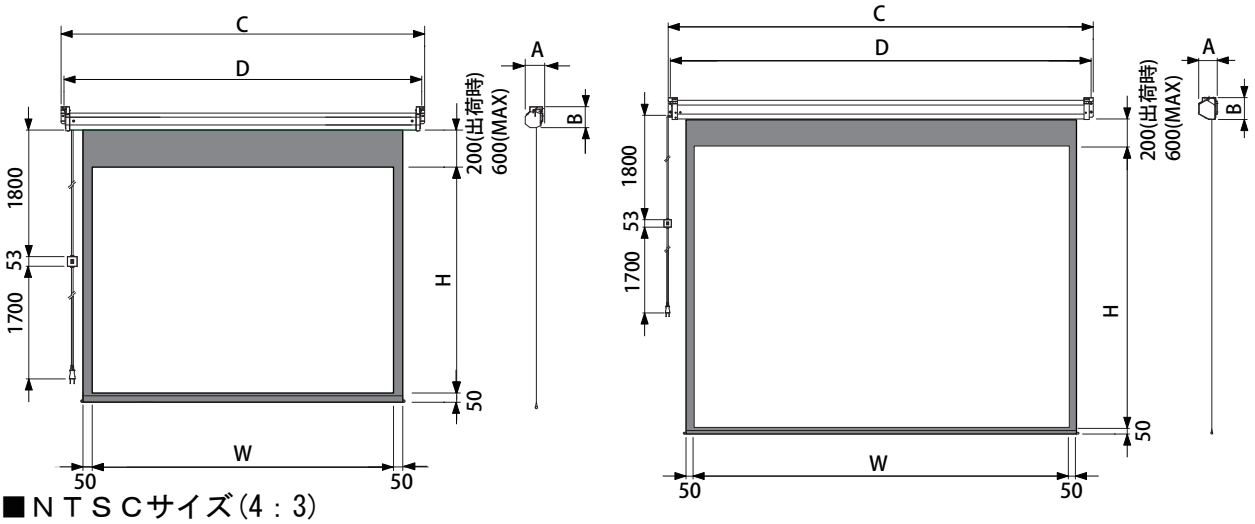
◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を表しています。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表わしています。

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表記してます。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

各部の名称・仕様および寸法



■ＮＴＳＣサイズ(4：3)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取付穴芯	重量	消費電流/電力
	W(mm)	H(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	(D)	(Kg)	(A)/(VA)
GVE-80W	1626	1219	95	113	1959	1939	9.4	0.85/85
GVE-100W	2032	1524	95	113	2364	2344	11.8	0.85/85
GVE-120W	2438	1829	120	157	2813	2785	19.0	0.85/85

■ＨＤサイズ(16：9)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取付穴芯	重量	消費電流/電力
	W(mm)	H(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	(D)	(Kg)	(A)/(VA)
GVE-80HDW	1771	996	95	113	2104	2084	9.5	0.85/85
GVE-100HDW	2214	1245	95	113	2549	2529	11.7	0.85/85
GVE-120HDW	2656	1494	120	157	3033	3005	25.0	0.85/85

※ スクリーンケース外寸と取り付け穴芯の規格は取り付け金具を使用した場合のサイズです。
※ 輸入商品の為、予告なしに仕様変更する事があります。

付属品

本機には、下記の取り付け用部品が付属しています。取り付けの前に内容、必要個数が入っているか確認してください。

① 取り扱い説明書
② 取り付け用部品

警告 下記設置部品以外での取り付けはおやめください。
取り付け等の不備による脱落の恐れがあります。

GVE-80W・100W・80HDW・100HDW用		GVE-120W・120HDW用
取り付け金具 左 右 (左右各1個)	六角レンチ(１本)	六角レンチ(１本)
	M4ネジ(２本)予備(１本)	M6コンクリートアンカー(４本)
M6コンクリートアンカー(４本)	M4平ワッシャー(４枚)予備(１枚)	木ネジ(４本)M5×80mm
木ネジ(４本)M5×80mm	予備(１枚) M4スプリングワッシャー(２枚)	M6平ワッシャー(４枚)
M6平ワッシャー(４枚)	M4ナット(２個) 予備(１個)	M6ナット(４個)
M6ナット(４個)		M8平ワッシャー(４枚)
共通付属品	コネクター付き壁取り付けスイッチ(１個)	スイッチ取り付け用 M4×12ビス(２本) 共通

金具の取り付け方法

⚠ 警告

◆取り付け金具は、正しく安全に取り付けするための純正部品です。必ずこの金具を取り付けした後に設置工事を行ってください。

◆D型リングは出荷検査のためのものです。本設置の場合には、絶対ご使用にならないでください。

1．GVE-80W・100W及びGVE-80HDW・100HDWの場合

ａ.スクリーンケース端の樹脂キャップをとめているビス①ビス②を＋ドライバーなどではずしてください。(注：はずしたビスは、取り付け金具の組み立てに使用します。)

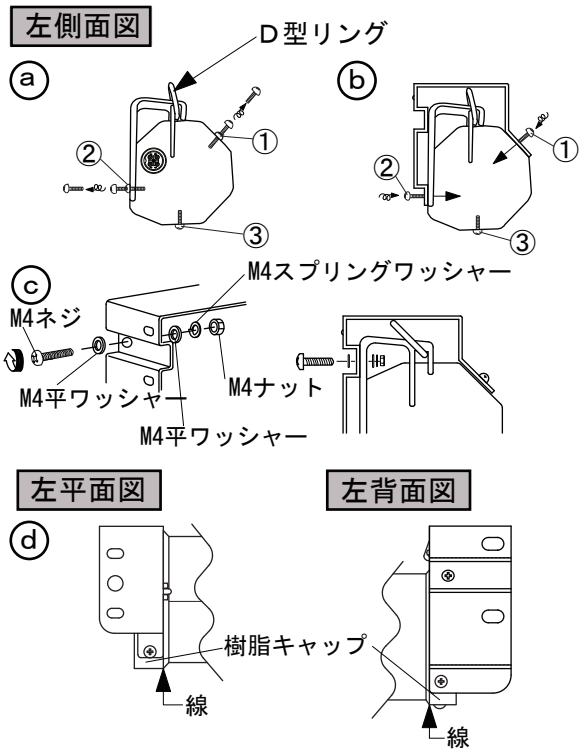
ｂ.取り付け金具(左)をおのおののビス穴に合わせ、はずしたビスを使って軽く締め付けてください。

ｃ.金具の左右への曲り防止のために、金具の裏側の凹みの穴と樹脂キャップの穴を付属のM4ボルト平ワッシャー・スプリングワッシャーとナットを使って軽く締め付けてください。

ｄ.樹脂キャップの線に金具を合わせて、しっかりビスとボルトを締め付けてください。

ｅ.右側も同様に取り付けてください。

⚠ GVE-120W・GVE-120HDW用の場合は、取り付け金具が装着された状態で出荷されておりますのでこの操作は必要ありません。



スクリーン取り付け方法

⚠ 警告

◆スクリーンを設置する壁や天井は、100kg以上支えられる強度が必要です。
また石こうボードやパーチクルボードなどの場合は、下地の補強が必要です。
強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。

◆補強が不足している面に取り付けすると脱落する恐れがあります。

⚠ 注意

◆天井取付に際し、下記の方法は絶対に行なわないでください。

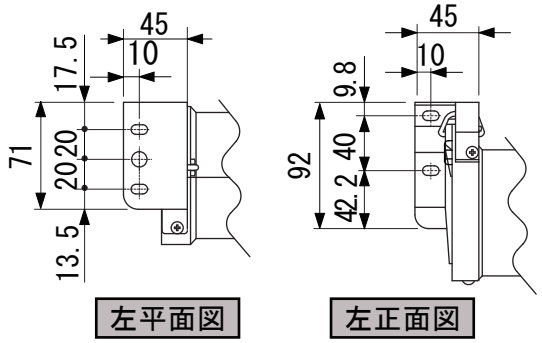
禁止
- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・ＡＬＣアンカーによる吊り下げ
- ・天井裏Ｍバーへ直接重荷をかける施工

◆壁取付に際し、下記の方法は絶対に行なわないでください。

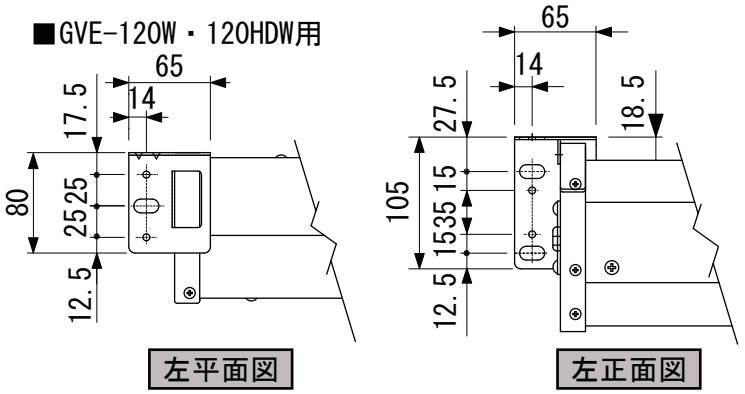
禁止
- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・補強下地無しの施工

取り付け金具寸法図

■GVE-80W・100W・80HDW・100HDW用



■GVE-120W・120HDW用



合板の天井または壁に設置する場合

⚠ 注意	合板は、少なくとも20㎜以上の厚さが必要となります。

■取り付け場所の確認

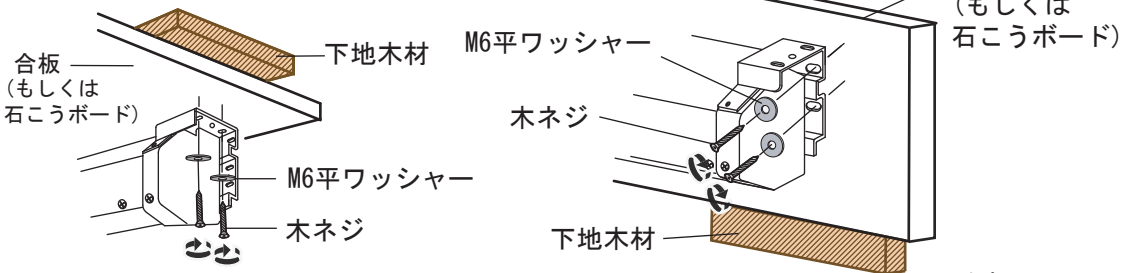
本機は天井または壁に取り付けすることが可能ですがあらかじめ取り付けをする場所に下地の木材が通っているか機器(※)などで確認してください。

(※)推奨機器：松下電工(株)「壁うらセンサー」等

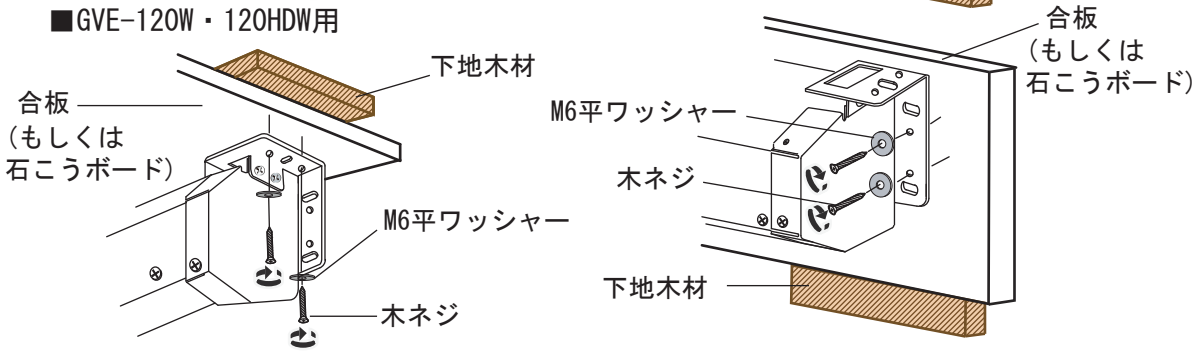
1．取り付け金具を付属の木ネジを使用して天井に取り付けする場合

1－1　取り付け金具を木ネジと平ワッシャーを使用して天井に＋ドライバーで取り付けしてください。

■GVE-80W・100W・80HDW・100HDW用



■GVE-120W・120HDW用

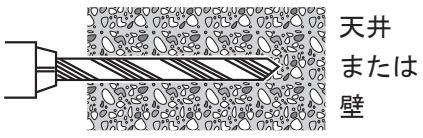


コンクリートの天井または壁に取り付けする場合

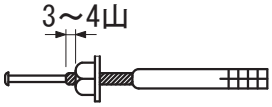
1.セッティングブラケットを付属のコンクリートアンカーを使用して天井に取り付けする場合

1－1　付属のM6コンクリートアンカーを次の手順で天井にあらかじめ取り付けします。

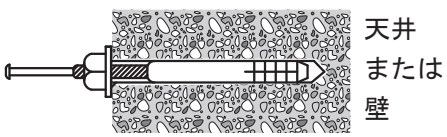
1－1－1.壁または天井に径6.4㎜のドリルで深さ55～60㎜の穴をあけます。



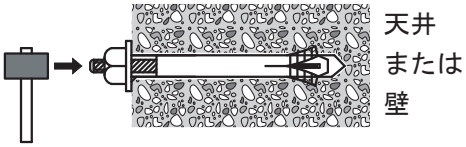
1－1－2.コンクリートアンカーのネジ部にM6ナットをつけます。この時ネジ山が3～4山(3～4㎜)M6ナットの頭から出る様にします。



1－1－3.コンクリートアンカーを差し込みます。



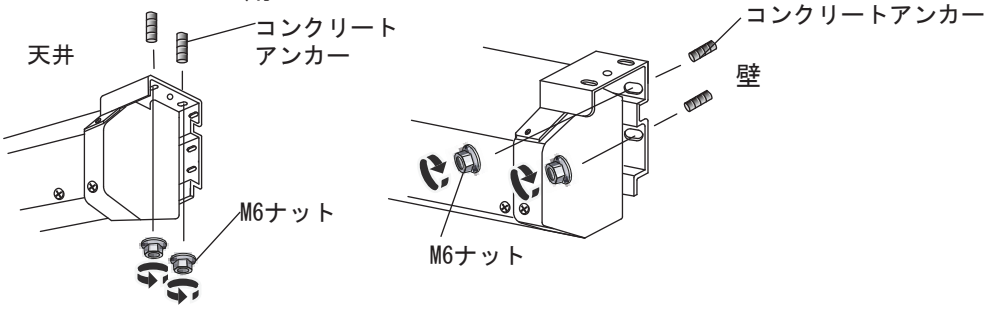
1－1－4.ピンの頭がネジ部にあたるまで、ピンを打ち込みます。打ち終わったらM6ナットを取りはずします。



⚠ M6コンクリートアンカーの取り付け位置は、スケールやレーザーポインター等の道具で位置を決定し、必ずそれぞれが平行になるようにしてください。平行がとれてない状態でセッティングブラケットを取り付けするとスクリーンを取り付けできない場合があります。

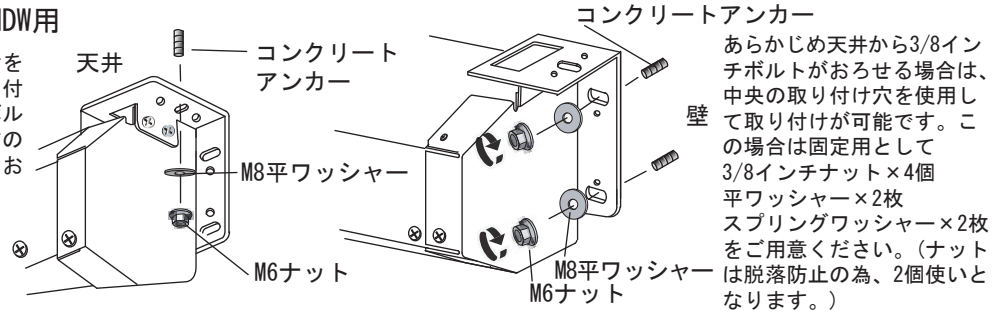
１－２　取り付け金具の穴をコンクリートアンカーに合わせてはめ込み、付属のM6ナットで締め付けしてください。

■GVE-80W・100W・80HDW・100HDW用



■GVE-120W・120HDW用

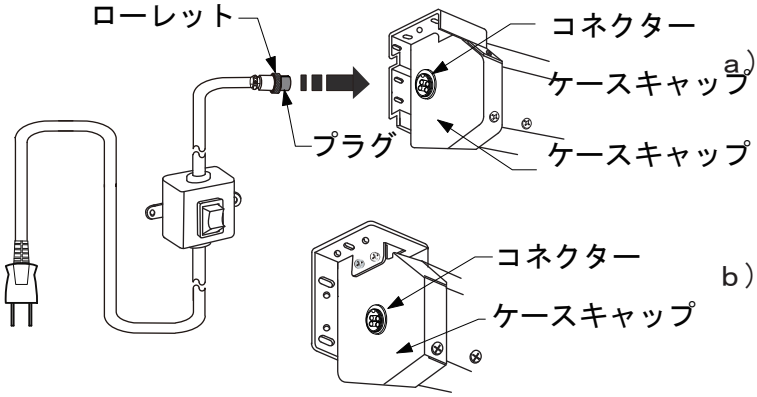
M6ナットのみで締め付けをしないでください。取り付け用穴が大き目の径のボルト用に開口されていますので必ずM8平ワッシャーをお使いください。



あらかじめ天井から3/8インチボルトがおろせる場合は、中央の取り付け穴を使用して取り付けが可能です。この場合は固定用として
3/8インチナット×4個
平ワッシャー×2枚
スプリングワッシャー×2枚
をご用意ください。（ナットは脱落防止の為、2個使いとなります。）

コネクターの接続方法

■GVE-80W・100W・80HDW・100HDW用



a）. プラグ（黒い部分）の丸い凹みを本体左側ケースキャップに取り付けされているコネクターの丸い凸に合わせて奥までしっかり差しこみます。

b）. プラグのローレットをコネクター側のネジ山に合わせて回転させ、しっかりと締め込んでください。

スクリーンの使い方

・付属の壁取り付けスイッチで操作します。

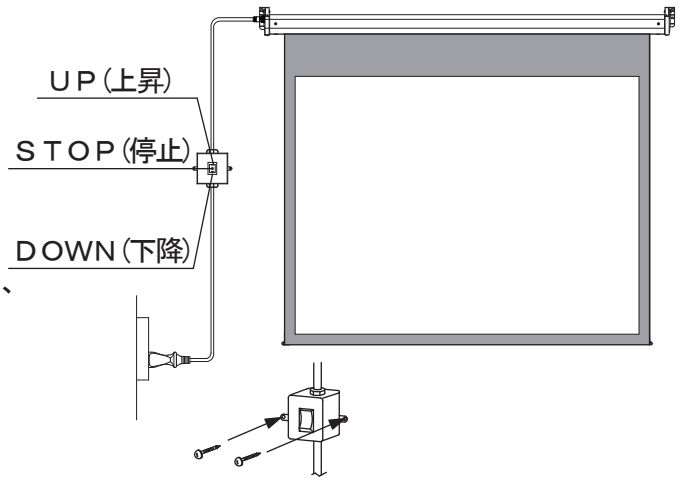
・スクリーンを使うとき

１．電源コードをコンセントに差し込んでください。

２．ＤOWN(下降)側へ、スイッチを倒してください。設定された位置まで自動的に下がり停止します。

３．スクリーンを任意の位置で停止させる時、もしくは緊急に止めたい時は、停止位置にスイッチをもどしてください。

４．使い終わりましたら、ＵＰ(上昇)側へ、スイッチを倒してください。スクリーンがケース内に収納され、停止します。



◆ スクリーンの停止位置を変える場合には代理店、又は施行業者にご相談ください。

◆ スクリーン表面の保護の為、ご使用後は必ずスクリーンをケース内に巻き戻すようにしてください。（その際、虫等が付着していない事を必ず確認してください。）

スクリーン停止位置の変更(リミッター調整)

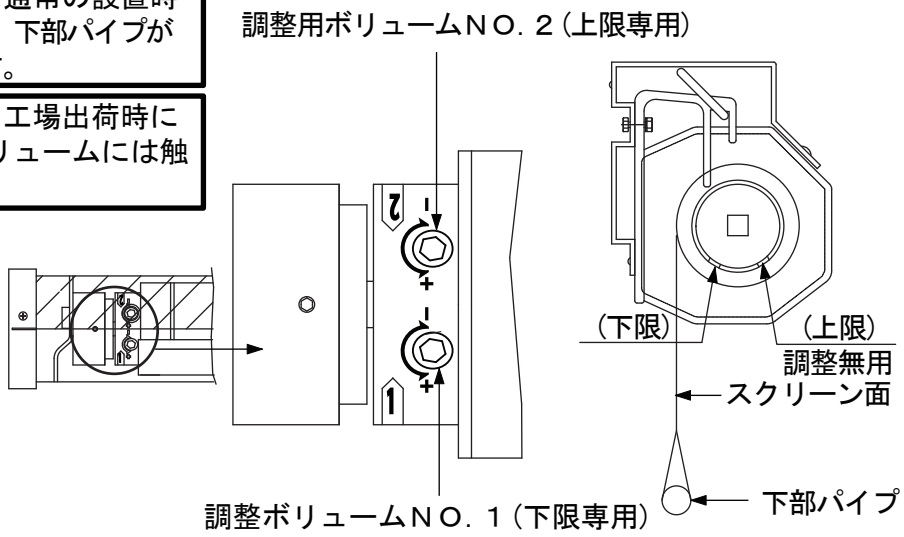
スクリーンの上部マスク巾(有効画面上部よりケース下面間)は約200㎜に設定されていますが、(工場出荷時)、スクリーンケースに内臓されているリミッター調整用ボリューム(下図参照)によりご希望の位置に変更する事ができます。(最大600㎜まで。)

左底面部(下から見た図)

調整用ボリュームＮＯ．２は、通常の設置時には調整しないでください。下部パイプがケースに食い込んでしまいます。

調整用ボリュームＮＯ．２は、工場出荷時に調整済みですので、このボリュームには触らないでください。

調整用ボリューム表示	
反時計廻り	＋表示側
時計廻り	－表示側



スクリーン位置を下げたい場合

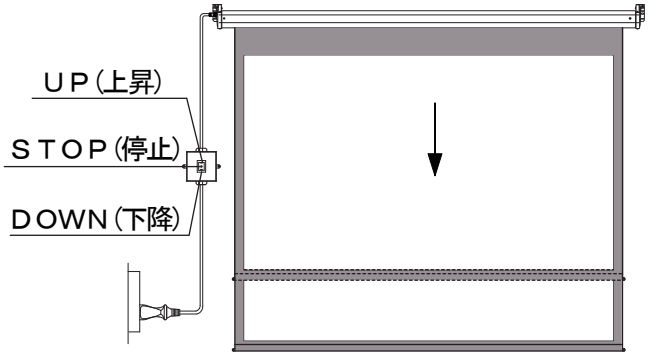
1. スイッチをＤＯＷＮに入れ、スクリーンが止まるまで待ちます。
2. スイッチはＤＯＷＮに入れたままにします。
3. 調整用ボリュームＮＯ．１を反時計廻り(＋表示)へ付属の六角レンチ又は、小さいドライバー等で回します。(ボリュームを１回転するとスクリーンは約25㎜ピッチで下がります。)
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

スクリーン位置を上げたい場合

1. 調整用ボリュームＮＯ.1を時計廻り(－表示に２～３回、回します。(１回転で約25㎜上がります。)
2. スイッチをＵＰにし、スクリーンを30～40cm上げます。
3. スイッチをＤＯＷＮにし、スクリーンを下げ停止するまで待ちます。
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

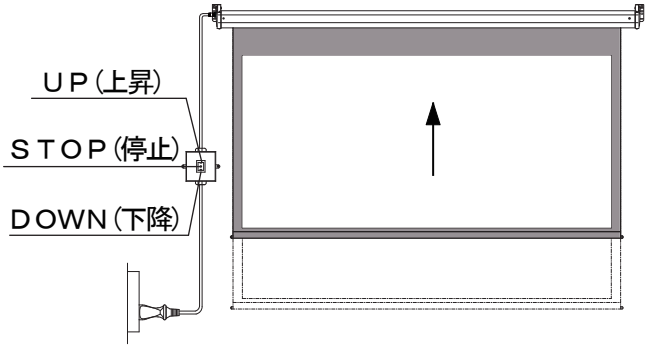
スクリーン位置が下がり過ぎた場合

スクリーン位置を上げたい場合を参照ください。



スクリーン位置が上がり過ぎた場合

スクリーン位置を下げたい場合を参照ください。



調整用ボリュームＮＯ．２はＵＰリミッター調整用ですが、工場出荷時に調整済みです。みだりに調整用ボリュームを回しますと、下部パイプがケースの中に食い込んでしまい故障の原因となります。

４回(往復)以上連続操作すると、モーター内部のサーマルスイッチが働きモーターは停止します。しばらく放置すると(１５～２０分)、サーマルスイッチが解除になり操作可能になります。
(故障ではありません。)

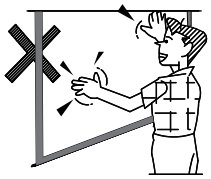
⚠ 注 意

スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

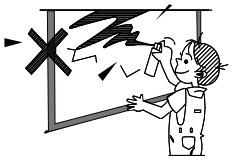
- スクリーン面に手をふれないでください。

禁止



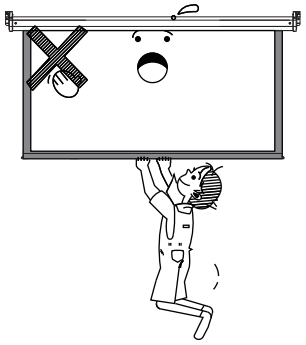
- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。

禁止



- ケースやスクリーンにぶら下がったり、掲示物をかけたりしないでください。破損したり、落下してけがの原因となることがあります。

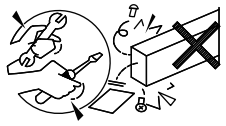
警告



- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

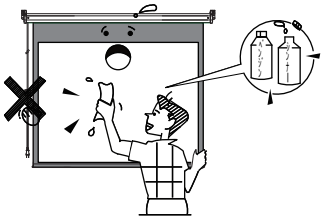
- ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止

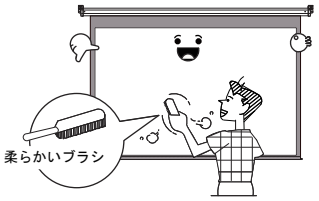


- 水を湿らせた布やベンジン、シンナー等でスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。

禁止



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。

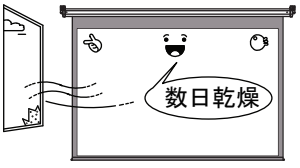


置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。

⚠

スクリーン表面は出荷前に充分乾燥させていますが, 万一ニオイが強い場合は、窓を開け風通しを良くし、数日乾燥させてください。



GRANDVIEW

Approved by

KIKUCHI

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社　キクチ科学研究所

本　　社　〒161−0033　東京都新宿区下落合3−12−35
TEL. 03−3952−5131(代)　FAX. 03−3953−0051

大阪営業所　〒550−0014　大阪府大阪市西区北堀江1−6−24
Y'sピアアクセス心斎橋7F
TEL. 06−6538−6070(代)　FAX. 06−6537−2321

戸田ＭＬＣ　〒335−0031　埼玉県戸田市美女木7−13−6
TEL. 048−422−3821(代)　FAX. 048−422−3844

ｈｔｔｐ://www. ｋｉｋｕｃｈｉ−ｓｃｒｅｅｎ. ｃｏ. ｊｐ/

KIKUCHI SCIENCE.LAB 2006.2 GVE RW